

2020年7月27日

特定非営利活動法人 ジャパンハート

九州豪雨災害への緊急救援

【活動の背景と現在の支援について】

ジャパンハートでは、7月4日に発生した令和2年7月豪雨の報道を受け、情報収集と同時に九州地方に先遣隊を派遣しました。集まった情報をもとに7月8日、熊本県南部エリアの八代市が運営する避難所での物資・医療支援を開始しました。

八代市の避難所には、住宅の全壊・床上浸水などの多大な被害を受けた坂本町地区で被災された、約300名の住民の方々が避難をしております。しかし、新型コロナウイルスの影響により、県外からの看護師の応援が少なかったため、市内の保健師の方々が通常地域巡回を断念して避難所での看護にあたっている状況でした。

そこで、ジャパンハートでは新型コロナウイルス緊急支援の実績をもとに、感染症対策を行った3～4名の看護師のチームを常時派遣し、避難所での保健医療活動にあたることで、地元の医療者を支え、長引く避難生活による避難者の皆様の健康状態の悪化を防ぐ活動を実施いたします。

【予算】800万円

【事業期間】7月8日～9月3日(延長の可能性あり)

【支援の現場から】

避難者の皆様が安心・安全な避難所生活が送れるよう、発熱などの身体症状チェック、病院への付き添い、健康相談などを、現地の保健師と協力しながら実施しています。「住民の方から、雨の音を聞くと不安になる。そんな声が聴かれました。私たちが、謙虚な姿勢で看護にあたることで、避難所の方が少しでも安心して過ごしてもらえれば、との思いで活動をしました。」(支援活動に参加した看護師より)



特定非営利活動法人 ジャパンハート

担当：橋本奈津美 (広報・ファンドレイジング 支援者サービス)

東京都台東区台東 1-33-6 セントオフィス秋葉原 10階

電話：03-6240-1564

e-mail：publicity@japanheart.org (広報・ファンドレイジングアドレス)